

九条の会

2008・8・28

第 114 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

第 3 回全国交流集会の概要決まる

9 月 16 日から受け付け開始

第 3 回「九条の会」全国交流集会在、11 月 24 日、東京・千代田区の日本教育会館で開かれます。その成功をめざす第 2 回運営委員会が、8 月 25 日に開かれました。会議では、事務局から第 3 回全国交流集会のプログラムや運営の概要についての提案がおこなわれ、これをめぐって参加した分野や地域の「会」から積極的な意見が出され、次のようなことが確認されました。

◎新テロ特措法の期限切れをめぐる論議が重要な段階を迎えるなかの全国交流集会なので、午前の全体会では、よびかけ人のあいさつに続き、日本国際ボランティアセンターの谷山博史代表理事からアフガニスタン情勢等について特別報告を受ける。

◎午後は、昨年どおり青年の分科会を開くほか、職場の「会」の分科会を開く方向で積極的に検討する。他は分散会とする。

◎分散会・分科会では、つぎのようなテーマを中心に交流を深める。

- ・継続的な日常活動をどのようにおこなうか

「九条の会」事務局主催学習会

- ◇テーマ 名古屋高裁判決と派兵恒久法
- ◇9 月 13 日（土）午後 1 時 30 分～4 時
- ◇会場 星陵会館（地下鉄・永田町下車）
- ◇講師
 - ・小林武（愛知大学教授）
—名古屋高裁イラク訴訟で鑑定意見書
 - ・半田滋（東京新聞編集委員）
—自衛隊の実態を克明に調査
 - ・渡辺治（一橋大学教授）
—今日の情勢と派兵恒久法を語る
- ◇参加費 1000 円

- ・より広範な人々との結びつきつつ、さらに草の根に九条の会をどう広げるか

◎交流集会の参加の有無にかかわらず全国の「会」の活動状況を掌握し、交流集会で全体的特徴を報告するため、会議の開催やニュース発行状況、日常活動の柱など、できるだけ回答しやすい項目でアンケートを実施する（近日中にサイトにアップ）。

◎交流集会への参加は、所属する「会」の合意により、所定の申込書（近日中にサイトにアップ）で「九条の会」事務局に申し込む。申し込みの受け付け開始は 9 月 16 日とする。

分野や地域の特徴を生かした活動

全国交流集会の成功をめざす第2回運営委員会では、それぞれの分野、地域の「会」の運動についての交流も行われました。

分野別の「会」からは、中国や韓国の記者会を招いての話し合いを考えている（マスコミの会）、「短歌サロン」を継続し10回目向かえた、また第4回「歌人のつどい」にむけて憲法を歌った歌集を発行する予定（歌人の会）、戦跡めぐりウォーキングなどを実施している（スポーツの会）、カトリックが9条の会を立ち上げる（宗教者の和）など、それぞれの分野の特性を生かした活動の報告がおこなわれました。

地域の「会」からは、8月は戦争体験を聞く会やすいとんを食べる会が細かい単位で開かれた（中野）、沖縄をとりあげたイベントでは都内の沖縄料理店をまわってチケット販売をお願いした（練馬）、小学校区単位の「会」づくりをめざし、区の白地図を買ってきて、「会」ができているところは塗りつぶしている（世田谷）などの報告がおこなわれました。

運動の広がりを実感させた交流会

【あいちの会】 あいち九条の会は8月10日、草の根9条の会第5回交流会を開き40地域・11職域の「会」から74人が参加しました。

交流では、「自宅に自民党のポスターを張っている人が『会』のよびかけ人になり、かつて日の丸を強要していた元市議も会員。創価学会員が活動を広げる先頭にたっている」（尾張旭市）、「著名な福祉関係者が『戦争が始まれば福祉は終る』と会を広げ、天

理教の関係者も入会してきている」（名古屋市・昭和区）など、活動の広がり状況が具体的に紹介されました。

また、「会員の投稿がいっぱいの16ページ程度のニュースが好評で、カンパも寄せられている。どんな取り組みでも新聞社に知らせ、地域版で紹介されている」（渥美半島）など活動の報告もなされました。

11月3日に開く「県民のつどい」についても、「草の根からの参加型でやろう」とさまざまな提案がなされました。

各地で分野の「会」も活発に

【北海道視覚障害者の会】 「戦争と障害者の幸せは絶対に両立しない」「障害者こそが憲法を守る先頭に立とう」と今年3月に結成された道視覚障害者九条の会は8月10日、学習会を開き23人が参加しました。

学習会では自らも視覚障害者である音楽療法士の樋口清美さんが、「人は好きなものに集中すると痛みが和らぎます」と音楽を使って心身の治療をする療法を説明し、ギターを演奏して参加者とともに「上を向いて歩こう」「500マイル」を歌いました。

弁護士の高崎暢さんが、「輝け憲法！守りから攻勢へ」と題して講演しました。

【大阪宗教者の会】 大阪宗教者九条の会はこのほど、「武力で平和は守れない」「宗教者は九条を尊びます」とのスローガンを掲げたポスター1500枚を作成しました。

「会」のよびかけに賛同した500人のうち414人の名が連ねられており、仏教各派、キリスト教、神道、天理教、金光教など、多彩な宗派の共同の作品となりました。寺院や教会などに張り出されています。